

新生児科

診療部長 影山 操
医長 中村 信

● 診療科の特色

1. 平成 17 年度より産科とともに岡山県の総合周産期母子医療センターに認定され、名実ともに岡山県の周産期・新生児医療の中心的役割を担っており、新生児の総合内科として、関係各科、岡山大学病院などとの連携により、新生児のすべての疾患に対応している。
2. 認可された新生児集中治療室(neonatal intensive care unit: NICU)病床数は 18 床であり、中国四国地方で最大規模である。2023 年には GCU 加算(新生児治療回復室入院医療管理料)を取得し、より質の高い医療と看護を提供できる体制を整備した。
3. 新生児(日齢 28 未満)のみならず、異常を認めた胎児も診療対象である。
4. NICU での管理にとどまらず、妊娠中に異常に気づかれた母体・胎児や産科病棟の赤ちゃん(いわゆる正常新生児や在胎 35～36 週の Late preterm(後期早産)児)の診療・管理も、産科病棟で行っている。
5. 母乳育児を推進し 1991 年に先進国で初めて、「赤ちゃんにやさしい病院」(Baby Friendly Hospital: BFH)に認定されており、また 2023 年には新生児センター(5BNICU, GCU)が日本で初の「赤ちゃんにやさしい NICU」(Baby Friendly NICU:BFNICU)に認定された。産科病棟の赤ちゃんのみならず、NICU に入院された赤ちゃんについても積極的に母乳育児支援を行い、出生体重 1,000g 未満の超低出生体重児の退院時の母乳育児率は 7 割を超えており世界でも例をみないほど高率である。
6. コロナ禍のため面会制限を余儀なくされていたが、2023 年 5 月より従来通りの面会ルールに戻した。原則的には、NICU に入院した赤ちゃんの両親は 365 日 24 時間いつでも面会が可能であり、積極的な祖父母、きょうだい面会も再開している。

● 入院診療実績

1. 主要入院患者数 年間入院患者数 名

	2021 年度	2022 年度	2023 年度
年間新入院患者数(合計)	311	309	269
低出生体重児(出生体重 2500g 未満)	179	155	117
極低出生体重児(出生体重 1500g 未満)	47	31	42
超低出生体重児(出生体重 1000g 未満)	21	13	21
早産児(在胎 37 週未満)	132	104	109
超早産児(在胎 28 週未満)	17	11	15
新生児呼吸窮迫症候群	21	13	24
新生児低血糖	39	27	34
重症新生児仮死	13	14	13
先天性心疾患	19	11	8
未熟児動脈管開存症	8	6	10
多胎児	102	70	58
染色体異常症	6	6	7
人工呼吸管理/非侵襲的人工換気	26/61	35/38	39/48
動脈ライン/経皮的中心静脈カテーテル	19/63	23/57	19/57
一酸化窒素吸入療法	6	6	7
低体温療法	2	3	2

2. その他

1) 特に力を入れて取り組んでいる事項

- a) 超低出生体重児の後障害なき救命率の向上
- b) 新生児蘇生法普及事業(NCPR)
- c) 出生時仮死児の予後向上に向けた低体温療法の実施
- d) 家族にやさしいより良きファミリーケア、胎児期からのファミリーケア(プレネイタルビジット)
- e) NICU での「赤ちゃんにやさしい病院運動(Baby friendly hospital initiative: BFHI)」推進

● 研究業績

論文

- 1) Tamai K,Matsumoto N,Yorifuji T,Takeuchi A,Nakamura M,Nakamura K,Kageyama M,Neonatal Res Network Japan
Delivery room intubation and severe intraventricular hemorrhage in extremely preterm infants without low Apgar scores: A Japanese retrospective cohort study
Sci Rep,13,1,2023,SEP 11
- 2) Tamai K,Matsumoto N,Yorifuji T,Takeuchi A,Nakamura M,Nakamura K,Kageyama M,Neonatal Res Network Japan
Delivery room intubation and neurodevelopment among extremely preterm infants
Pediatr Res,2024,JAN,11
- 3) Ohyama A,Matsumoto N,Tamai K,Washio Y,Yoshimoto J,Yorifuji T,Tsukahara H
A nationwide birth cohort in Japan showed increased risk of early childhood hospitalisation in infants born small for gestational age
Acta Paediatr ,113,3,480-485,2024,MAR
- 4) 竹内 章人
【How to Follow-up ―ハイリスク児フォローアップの必修知識 2023】退院後の疾患や合併症のフォローアップ 精神・行動・心身医学への対応
周産期医学,53,4,694-698,2023 年 4 月 1 日
- 5) 神谷 雄作,影山 操
計画外抜管
周産期医学,53,7,1099-1102,2023 年 8 月 1 日
- 6) 竹内 章人
【新生児科研修医のための研究デザイン 入門編】第 4 回 観察研究の基礎と実際
with NEO,37,1,94-96,2024 年 1 月 1 日
- 7) 大山 麻美,竹内 章人
【インシデントを防ぐ NICU・GCU の医療安全】第 4 回 胃チューブの自己抜去
with NEO,37,1,92-93,2024 年 1 月 1 日
- 8) 松田 良子
NICU での家族支援～母親との関わりを通して～
岡山県母性衛生,38,9-13,2024 年 3 月 1 日
- 9) 中村 和恵
母子同床・ベッドの共有と母乳育児
日本母乳哺育学会雑誌,17,1,83-91

学会発表

- 1) 分野別シンポジウム「母乳育児を科学する」母乳の利点―疫学的な見地から―
中村 和恵
第 126 回日本小児科学会学術集会

2023 年 4 月 16 日

- 2) 早産児における出生時頭囲と正期産相当時期の脳容積の関連
竹内 章人
第 65 回小児神経学会学術集会 2023 年 5 月 25 日
- 3) 一過性のメチルマロン酸尿中排泄増加を認めた PACS2 遺伝子異常症の 1 例
竹内 章人
第 65 回小児神経学会学術集会 2023 年 5 月 26 日
- 4) 超早産児における急性期高頻度振幅換気法の平均気道内圧と pulmonary air leaks 発症との関連について
玉井 圭
第 59 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2023 年 7 月 10 日
- 5) 早産児の母乳哺育が 1 歳までのウイルス感染症罹患に与える影響
神谷 雄作
第 59 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2023 年 7 月 11 日
- 6) シンポジウム「周産期メンタルヘルスケア～親子を守り育む多機関・多職種支援を実践するために～」NICU における家族支援～母親のこころのケアを通して～
松田 良子
第 51 回日本心身医学会学術集会/第 36 回日本女性心身医学会研修会 2023 年 7 月 29 日
- 7) シンポジウム「正期産新生児の黄疸管理の困りごと」岡山医療センターでの実際
中村 和恵
第 21 回日本新生児黄疸研究会 2023 年 10 月 7 日
- 8) A Case of Fetal Extreme Hyperlordosis
Makoto Nakamura (中村信)
The 22nd Congress of the Federation of Asia and Oceania Perinatal Societies, Tokyo, Japan
2023 年 10 月 9 日
- 9) Delivery room intubation and neurodevelopment at 3 years among infants born extremely preterm : A retrospective cohort study in Japan
Kei Tamai (玉井圭)
The 22nd Congress of the Federation of Asia and Oceania Perinatal Societies, Tokyo, Japan
2023 年 10 月 9 日
- 10) NICU 退院時に在宅酸素療法を導入した児の原因疾患と離脱時期の検討
延藤 千夏
第 75 回日本小児科学会中国四国地方会 2023 年 10 月 29 日
- 11) 岡山市における新型コロナウイルス感染症流行下での子育ての現状調査
中村 和恵
第 82 回日本公衆衛生学会総会 2023 年 10 月 31 日
- 12) 超早産児における生後 24 時間以内の respiratory severity score と 3 歳時予後との関連について
玉井 圭
第 67 回日本新生児成育医学会・学術集会 2023 年 11 月 2 日
- 13) 超早産児における生後 24 時間以内の respiratory severity score と新生児期予後との関連について
玉井 圭
第 67 回日本新生児成育医学会・学術集会 2023 年 11 月 2 日
- 14) 早産児における出生時頭囲と正期産相当時期の大脳皮質局所容積の関連 : Voxel based morphometry
竹内 章人

第 59 回日本周産期・新生児医学会学術集会

2023 年 11 月 3 日

- 15) 中国地方の総合周産期母子医療センターにおける重症児を 2 対 1 看護体制で管理することおよび高度 NICU 管理料に対する意見調査

影山 操

第 67 回日本新生児成育医学会・学術集会

2023 年 11 月 3 日

- 16) ジアゾキシド投与を契機に動脈管開存症による心不全を呈した正期産児の一例

村上 美智子

第 96 回日本小児科学会岡山地方会

2023 年 12 月 3 日

- 17) 治療に難渋した Noonan 症候群の再発性乳び胸腹水の治療経験

服部真理子

第 37 回岡山新生児研究会

2024 年 2 月 2 日

講演

- 1) 教育講演 早産児における神経発達症

竹内 章人

第 65 回日本小児神経学会学術集会

2023 年 5 月 25 日

- 2) 特別講演「NICU での家族支援～コロナ禍における母親との面接を通して～」

松田 良子

第 26 回岡山小児医療研究会

2023 年 6 月 4 日

- 3) 脳性麻痺の予防と診療:分娩管理から NICU 診療、整形外科的治療まで

竹内 章人

第 59 回日本周産期・新生児医学会学術集会

2023 年 7 月 10 日

- 4) 特別講演「NICU での家族支援～コロナ禍における母親との面接を通して～」

松田 良子

第 38 回岡山県母性衛生学会

2023 年 11 月 18 日

- 5) フォローアップ外来で役立つ WISC はじめの一步

竹内 章人

超早産児神経発達症研究会 2023 年度オンラインセミナー 第 5 回

2024 年 1 月 21 日